

## 平成23年度 第1回オープンスクール

7月2日(土)にオープンスクールを開催しました。学校説明会が受験生の方々を対象としているのに比べ、オープンスクールは「本校の活動を知っていただきたい」という思いから、広く一般の方々も対象としています。生徒が主体となり受付や各企画を行い、本校の魅力をしっかり伝えてくれました。



見学の様子



説明をする本校生徒

562名の方に  
ご来校いただきました

### 【体験講座】

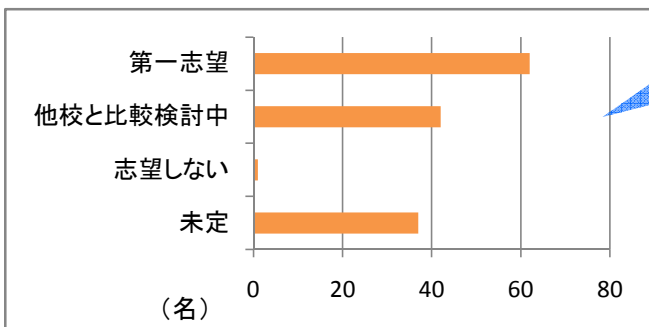
- コンピュータによる発音練習
- 透明なオタマジャクシの観察  
アフリカツメガエルの観察  
奇形オタマジャクシの観察
- 生徒の研究展示
- 物理で遊ぼう

### 【研究活動・部活動の公開】

- 動物細胞の培養：SL II
- マッチロケットの作成と発射：航空宇宙工学部
- 演奏：音楽部
- 活動の公開(ケントの実験)：数学物理部

オープンスクールアンケート(中学生対象)結果(抜粋)

質問：本校に対する進路志望度を教えてください



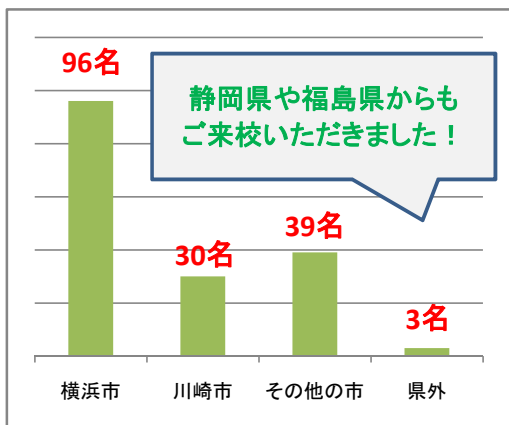
### ○YSFHとの比較検討中の高校一覧○

- ・慶應義塾高校
- ・湘南高校
- ・翠嵐高校
- ・柏陽高校
- ・光陵高校
- ・横須賀高校
- ・東工大附属科学技術高校
- ・緑が丘高校

質問：魅力的に感じたものはなんですか

- ・説明してくれた生徒が楽しそうにしていたところ
- ・土曜講習が分かりやすかった
- ・自分の好きな実験に集中できそう
- ・充実した設備

質問：お住まいはどちらですか



質問：本校に対する質問および回答(一部抜粋)

Q. 市外からの受験は不利かどうか

A. いいえ、そんなことはありません。特に来年度受験からは「全県学区」となるため、「市外30%枠」が撤廃されました。是非チャレンジしてください。

Q. 部活動が週3日に制限されているのはなぜですか。

A. やはり学習を最優先としているので、週3回と決められています。しかし、限られた時間を有効に生かすことで全国大会に出場した生徒もあり、活発に活動しています。

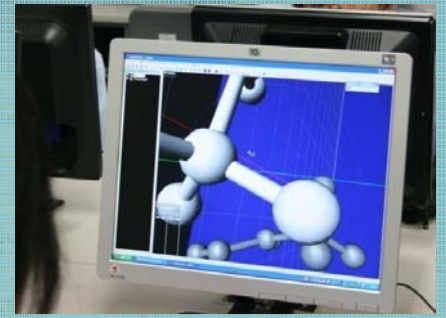
## Science Literacy I



「植物のサイエンス」 横浜市立大学 坂 智広 先生

### ○生徒感想○

今まで「雑草」としてひとくりにしていた草たちは、実はとても個性的であり、穀物に代わる食糧にもなると聞いて驚きました。そして、自分が普段は見ているようで植物のことを見ていないことに気がきました。今後は歩いている途中で少し立ち止まって観察し、時には食べてみる。そんな風に植物をしっかりと関わっていきます。



### 「情報のサイエンス」

横浜市立大学 立川 仁典先生

### ○生徒感想○

大学では生物、物理、化学、数学、情報に境界線がないと聞いて、なるべく高校生のうちから広い視点を大切にしていこうと思いました。

## Saturday Science



「宇宙開発から宇宙活動へ」 岩崎 信夫先生

### ○生徒感想○

・分からないことははっきり「分からない」と仰っていたのが宇宙関係の仕事をしている方の話し方だと思いました。宇宙の世界において、曖昧な表現は許されなくて、プラス面とマイナス面の両方を隠すことなく全て情報として出さなくてはいけない、ということが伝わりました。

・衛星の打ち上げに関することはよく知らなかったもので、構造や目的などが知れてよかったです。「宇宙人はいるのか」ということに興味があるのでドレイク方程式などに関する本を読んでみようと思いました。小惑星に探査機が送れたということなので、例えば彗星などの天体に探査機を打ち上げることは出来ないか気になりました。

## ニュートンのリンゴの木に実がなりました

### ○ニュートンのリンゴについて○

Sir Isaac Newton(1643-1727)が、「万有引力の法則」を発見するきっかけとなった「リンゴの木」のクローンです。イギリス、リンカン州・ウルズソープのニュートンの生家に現在もある"Newton Pippin"と呼ばれている木の接ぎ木が1964年に当時のイギリス国立物理学研究所から日本学士院に送られ、東京大学大学院理学系研究科付属植物園(小石川植物園)で立派に生長しました。常任スーパーアドバイザーである東京大学名誉教授和田昭允博士のお計らいにより同植物園から寄贈を受け、物理科学的サイエンスの象徴として記念樹としました。

